

第38回米軍経ヶ岬通信所の設置に係る安全・安心対策連絡会の概要

○開催日時 令和6年3月14日（木）1330～1430

○場 所 京丹後市役所峰山庁舎2階会議室

○出席者 【京丹後市】市長

副市長

【京都府】総務部副部長

丹後広域振興局地域連携・振興部長

（丹後広域振興局長代理）

【京都府警察本部】警備部理事官（警備第一課長代理）

【京丹後警察署】警備課長（京丹後警察署長代理）

【地域住民代表】京丹後市宇川連合区長会会長兼ねて中浜区長

京丹後市交通安全指導員会会長

京丹後市女性連絡協議会理事

京丹後市女性連絡協議会副会長

京丹後市袖志区、尾和区、島津連合区各区長

【米軍経ヶ岬通信所】第14ミサイル防衛中隊長

【航空自衛隊】経ヶ岬分屯基地第35警戒隊長

【近畿中部防衛局】企画部長、企画部次長、京丹後現地連絡所長

○米軍経ヶ岬通信所司令の挨拶

- ・ 交通安全について、日本の交通法規違反を真摯に受け止めている。引き続き京丹後警察署及び近畿中部防衛局主催の交通安全講習会に参加していく。経ヶ岬通信所の兵士及び請負会社職員に、交通安全の重要性について指導していく。
- ・ 発電機について、引き続き、可能な限り発電機の使用を緊急メンテナンスなど必要不可欠な場合のみに限定した稼働に努める。なお、緊急時の稼働は避けられないことを引き続き御理解願いたい。
- ・ 地域交流について、英会話、海岸清掃や文化交流など更に積極的に参加していく。今年1月開催の日米交流音楽会では素晴らしい演奏に感動した。2月の近畿中部防衛局主催のビーチボールバレー大会では、地元の皆様と楽しむことができた。イースターイベントの開催も予定しており、皆様にお会いできることを楽しみにしている。
- ・ 引き続き、地域並びに自治体の皆様方と協力し、イベントを随時企画・支援し、友好関係を深めていくことを楽しみにしており、京丹後の皆様にとって良き隣人となれるよう努めていきたい。

○防衛局の説明・構成員の意見等の概要

（1）交通事故の状況等及び交通安全に対する取組

【説明要旨】

- ・ 昨年10月から今年2月までの5か月間で、米軍関係者が関わる交通事故は6件
- ・ 道路工事に伴う交通規制については、京丹後市から情報をいただき防衛局から速やかに米軍に情報共有。野生動物の目撃情報については、米軍から情報をいただき速やかに京丹後市に情報共有。引き続き、交通事故の未然防止対策、地元への交通安全対策に資する情報提供に努めていきたい。
- ・ 昨年11月、京丹後警察署や網野自動車教習所に御協力いただき、米軍経ヶ岬通信所に勤務する米軍関係者を対象とした交通安全講習会を開催。
- ・ 日本の交通ルールや冬期の運転において注意する事項を学ぶ座学講義、本格的な降雪期を迎えることを踏まえ、人工降雪機を使用して再現した積雪路の走行やカラーコーンを用いて車両の感覚を磨くための実車講習を実施。今後とも、交通安全に資する講習会を企画してまいりたい。

(近畿中部防衛局)

【意見要旨】

- ・ 安全運転について、特に丹後町域については道幅が狭く、急カーブが連続する区間が多い。地元区からYナンバー車によるスピードの出しすぎとの情報も聞いている。米軍内で更なる交通事故防止、交通安全の徹底をお願いしたい。

(京丹後市)

- ・ 「交通安全対策推進チーム」の発足から1年が経過するが、成果や課題、また、今後の交通安全対策の取組について教えていただきたい。引き続き、効果的な未然防止策の実施、継続的な交通安全教育の徹底をお願いしたい。

(京都府)

【回答要旨】

- ・ 交通安全対策については、あらゆる機会を活用して、これまでも米軍との間で様々な調整をしてきている。今後とも、警察の御指導をいただきながら、効果的な交通安全講習会を行うとともに、米軍と連携し、しっかりと対応していきたい。
- ・ 交通安全対策推進チームについては、関係機関等からの事故情報をチーム員全員に共有し、「交通事故に関する情報提供の考え方」に基づきチームとして判断し、適切な運用がなされるよう努めてきた。また、これまでチラシの作成・配布、交通安全マップの更新、交通安全講習会の企画・開催、ヘルプカードの内容更新など、交通安全対策推進のため取り組んできた。今後とも、関係機関等と密接に連携しつつ、交通安全対策に関わる業務や事故発生後の対応について、確実かつ迅速な対応ができるよう努めていきたい。

(近畿中部防衛局)

(2) 日米交流事業等

【説明要旨】

- ・ 昨年10月には、京丹後市内の間人・島津地区で行われた秋祭り、経ヶ岬灯台保存会主催の経ヶ岬灯台遊歩道整備プロジェクト、八丁浜シーサイドパーク及び宇川アクティブライフハウスでのハロウィンイベント、11月には、袖志区の海岸清掃、12月には、長岡、弥栄、峰山、網野など各地の放課後児童クラブのクリスマスイベントといった各種行

事に米軍が参加。このような様々な機会をとらえ、創意工夫しながら、積極的に地域の皆様との交流を図ってきており、良き隣人となれるよう努力している。

- ・ 1月には、近畿中部防衛局主催の日米交流音楽会を京丹後文化会館において開催。京丹後市及び京丹後市国際交流協会に御後援をいただき、丹後吹奏楽団、市立大宮中学校、在日米陸軍軍楽隊の協力のもと、演奏会を行い、当日はたくさんの地域の方々にお越しいただいた。3月には、近畿中部防衛局及び在日米陸軍経ヶ岬通信所が主催し、京丹後市及び京丹後市国際交流協会の御後援と航空自衛隊経ヶ岬分屯基地の協力のもと、京丹後市弥栄総合運動公園社会体育館において日米交流ビーチボールバレー大会を開催。コロナ禍の影響もあり、令和元年以来、4年ぶり2度目の開催となったが、今回も多数のお申込みをいただき、最後まで白熱した大接戦であった。
- ・ 近畿中部防衛局としては、米軍と地元の皆様とのコミュニケーションが大切であると考えており、今後とも、各種交流事業などの企画や支援に努めてまいりたい。

(近畿中部防衛局)

【意見要旨】

- ・ 3月に日米交流ビーチボールバレー大会が弥栄総合運動公園の社会体育館で開催された。楽しく交流を深めることができるスポーツ交流事業は、大変素晴らしいことと改めて認識。引き続き、文化・スポーツなどの交流事業を積極的に推進していただきたい。
- (京丹後市)
- ・ 継続的な地域との交流に感謝。今後とも「良き隣人」となるよう信頼関係の構築を願いたい。
- (京都府)

【回答要旨】

- ・ 近畿中部防衛局としても、米軍と地元の皆様とのコミュニケーションが大切であると考えており、より多くの地元の皆様に参加していただけるよう、今後とも、関係者の協力を得つつ、各種交流事業の企画や支援に努めてまいりたい。

(近畿中部防衛局)

(3) その他

【意見要旨】

- ・ 基地内に設置された発電機について、緊急メンテナンスなどにより夜間や土日に稼働せざるを得ない場合であっても事前の連絡を徹底するとともに、地域住民の迷惑にならないよう可及的速やかに商用電力への復帰に努めていただきたい。

(京丹後市)

【回答要旨】

- ・ 近畿中部防衛局は、米軍に対して、発電機の運用にあたっては可能な限り土日・夜間の稼働は控えるよう求めてきており、米軍からは、周辺住民への影響を考慮し、緊急メンテナンス等で稼働させる際は、なるべく平日の日中とするよう努めているが、米軍の任務遂行上、緊急メンテナンス等により、どうしても土日・夜間に稼働させる必要がある場合があり、御理解をお願いしたいとのこと。
- ・ どうしても土日・夜間に稼働する場合には、米軍から速やかに情報提供を受け、近畿中部防衛局から地元へお知らせするとともに、米軍としても速やかな商用電力への復帰に

努めているところであり、今後とも、御理解と御協力をお願いしたい。

(近畿中部防衛局)

【意見要旨】

- ・ 三角地については、早期の整備が行われるよう、近畿中部防衛局から米軍へ強く働きかけていると承知しているが、現在の状況について教えていただきたい。

(京丹後市)

- ・ 三角地については、米側内部での各種手続きが進められているとのことであるが、進捗状況を教えていただきたい。

(京都府)

【回答要旨】

- ・ 米軍からは、引き続き、米軍内部の各種承認手続き等が必要になると聞いており、米軍内部での調整が行われているものと承知している。近畿中部防衛局としても、可能な限り早期に整備が行われるよう、今後とも米軍と調整していきたい。

(近畿中部防衛局)

【意見要旨】

- ・ 昨年3月の水質調査では環境基準値を上回ったものがあったが、今後の水質調査の予定を教えていただきたい。また、経ヶ岬通信所の浄化槽からの排水について、水質の基準を満たしているのか教えていただきたい。

(京都府)

【回答要旨】

- ・ 水質調査については、浄化槽の運用開始後4回目の水質調査を実施しており、現在、試料の分析を行っている。調査結果については、準備が整い次第、改めて御報告させていただきたい。浄化槽の水質については、米軍からは、浄化槽の運用開始以降、随時水質検査を行い、異常はなかったと聞いている。

(近畿中部防衛局)

【安全・安心対策連絡会終了後、京丹後市からの報告事項】

- ・ 重要土地等調査法について、法律の概要、令和5年12月26日に開催された内閣府での第8回土地等利用審議会において、航空自衛隊経ヶ岬分屯基地及び米軍経ヶ岬通信所が特別注視区域の指定候補に選定され、内閣府の自治体担当者向けのオンライン説明会に市長が出席し、その際の法運用上の質疑・確認や内閣府に提出した京丹後市意見と要請事項等を報告。
- ・ 法の適切な運用がなされるものと考えているが、住民の安全・安心の確保を本旨として、市として住民に寄り添いつつ、不安や懸念が生じることがないように対応してまいりたい。

(京丹後市)

以上